



平成24年7月30日

各位

上場会社名 株式会社トクヤマ
 代表者 代表取締役 社長執行役員 幸後 和壽
 (コード番号 4043)
 問合せ先責任者 広報・IRグループリーダー 松本 良文
 (TEL 03-6205-4832)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	136,000	5,000	3,500	2,000	5.75
今回修正予想(B)	128,500	3,500	1,000	0	0.00
増減額(B-A)	△7,500	△1,500	△2,500	△2,000	
増減率(%)	△5.5	△30.0	△71.4	△100.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	141,912	8,194	5,603	2,709	7.79

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	286,000	12,000	8,500	5,000	14.37
今回修正予想(B)	272,000	10,000	6,500	2,500	7.19
増減額(B-A)	△14,000	△2,000	△2,000	△2,500	
増減率(%)	△4.9	△16.7	△23.5	△50.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	282,381	13,720	11,524	9,351	26.87

平成25年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	90,000	3,000	2,000	5.75
今回修正予想(B)	82,500	0	△500	△1.44
増減額(B-A)	△7,500	△3,000	△2,500	
増減率(%)	△8.3	△100.0	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	—	—	—	—

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	188,000	5,000	3,000	8.62
今回修正予想(B)	175,500	3,000	500	1.44
増減額(B-A)	△12,500	△2,000	△2,500	
増減率(%)	△6.6	△40.0	△83.3	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	185,099	8,538	8,497	24.42

修正の理由

第2四半期(累計)と通期個別業績予想につきましては、売上高は供給過剰を背景にした太陽電池価格の下落及び前期の半導体市場の低迷によるウエハーの在庫調整に伴う多結晶シリコンの販売数量の減少と販売価格の下落、また塩化ビニルモノマープラントのトラブルによる停止に伴う塩化ビニルモノマーと苛性ソーダの販売数量の減少等により、予想を下回る見込みです。

経常利益は、経費削減に取り組むものの、上記理由に加え、多結晶シリコンプラントの稼働調整に伴う固定費率の上昇等により予想を下回る見込みです。

純利益は、上記理由に加え、樹脂サッシを製造・販売している株式会社エクセルシャノンの事業再構築費用の計上等により、予想を下回る見込みです。

尚、個別業績予想につきましては、営業利益は開示しておりません。

第2四半期(累計)と通期連結業績予想の修正につきましては、売上高は個別業績予想の修正理由によるものです。

営業利益の修正につきましては、個別業績予想の売上高の修正理由に加え、多結晶シリコンプラントの稼働調整に伴う固定費率の上昇等によるものです。

経常利益、純利益の修正につきましても、個別業績予想の修正理由によるものです。

※本資料は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる場合があります。

以 上